

令和4年も 現場主義!



岩手県議会議員
中平ひとし

県政報告

No.34
Feb.2022

令和4年最初の県議会報になります。皆様2022年もよろしくお願ひいたします。

現在、新型コロナウイルス感染症も第6波の拡大とともに、制約の多い生活が余儀なくされています。感染拡大防止と経済活動の両立が求められている中、実態に即した対策を皆様とともに取り組んで参ります。

さて、岩手県議会は2月16日から3月24日までの定例会が始まり、令和4年度予算・令和3年度補正予算をはじめとした議案の審議が行われます。

新型コロナウイルス感染症対策、人口減少への対応、東日本大震災からの復興、デジタル化の推進、グリーン社会の実現等、地方創生に取り組んでいくことが示されています。

県の目指す地方創生が、私たちの生活する県北地域が目指すものと同様のものであり、実効性を伴ったものでなければなりません。

そのために、これからも各種課題の解決に向けての議論と活動を「徹底現場主義」で進めて参ります。変わらぬご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

岩手県議会議員 中平ひとし

2月24日(木)
代表質問に
登壇決定!

24日3番目に本会議場において会派「いわて新政会」を代表しての代表質問に登壇することになります。テレビ放送・インターネット中継もされますので、感想をいただければと思います。

【質問・答弁】 県議会ホームページで配信

【24日】午後3時頃

【テレビ録画中継】 テレビ岩手

【24日】午後4時頃

【今日の県議会】
(ダイジェスト) テレビ岩手

【24日】午後6時50分・午後8時54分

岩手めんこいテレビ・岩手朝日テレビ

【24日】午後6時55分

令和4年度岩手県予算(案) 7922億円

2月7日に公表された岩手県予算案。

総額7,922億円、震災対応分477億円、コロナ対応分966億円であり、差し引いた通常分6,478億円は、東日本大震災前の平成21年と同規模となります。

予算額の減少により事業の選択と集中が必要となりますが、結果として地域に必要な事業が縮小や休止とならないよう、議会の内外で活動を行い、地域振興を進展させ県北沿岸振興につなげて参ります。

詳細については次回の県議会報35号で掲載する予定です。

国道281号 下川井工区完成!

平成28年度から事業着手してきた国道281号下川井工区(総事業費38億円、総延長1160m、トンネル510m)が、2月5日に完成・開通しました。

平成18年完成の下川井道路、平成29年完成の案内工区(2100m)に続き、今回の下川井工区完成により、久慈～山形間の所要時間短縮・安全面の向上が図られます。災害・救急時の安全確保、物流の効率化、生活路線としての利便性向上、また観光路線として活用が図られ、地域振興につながる事が期待されます。

引き続き令和2年度より事業化が図られている案内～戸呂町口工区の早期完成と、(仮称)久慈内陸道路の事業化に向けて取り組んで参ります。



岩手県議会議員 中平ひとし県政報告紙 No. 34

【発行】中平ひとし事務所 【発行者】中平ひとし

〒028-0052 岩手県久慈市本町1-5 TEL 0194-53-0111 FAX 0194-53-0136

HP : www.nakatai.net | E-mail : hitoshi@nakatai.net | Facebook : www.facebook.com/hitoshi.nakatai